

第123回日本養豚学会大会プログラム

研究発表 1題 講演12分
討論3分

9月15日

9:30 開会・挨拶

大会委員長 日本養豚学会 美川 智 会長

9:40 若手優秀発表賞登録演題

(対面講演)

1. (9:40) 給餌時間帯における飲水行動の変化と発情との関連性
○久峯道太¹・李 根浩¹・山根晟之¹・古閑 軸¹・渡辺悠斗¹・林 祐太¹・岡田直子²・高橋京史²・石岡史菜² (¹宮崎大工, ²宮崎県畜試川南)
2. (10:00) 飲水行動に基づいた母豚の発情検出手法への挑戦
○山根晟之¹・李 根浩¹・古閑 軸¹・久峯道太¹・岡田直子²・高橋京史² (¹宮崎大工, ²宮崎県畜試川南)

10:20 一般研究発表

(対面講演)

3. (10:20) 養豚場の排水処理を高度化するスマート制御技術とIoT遠隔モニタリングの評価
○横山 浩¹・山下恭広¹・伊藤和紀²・水口人史²・長峰孝文³・長谷川輝明⁴・石橋 誠⁵・津田健一郎⁵・三角久志⁶・古賀拓音⁶・金城孝⁷ (¹農研機構畜産研, ²山形東亜 DKK, ³三桜電気工業, ⁴千葉県畜総研, ⁵熊本県農研, ⁶宮崎県畜試川南, ⁷沖縄県畜研)
4. (10:40) アニマルウェルフェアに配慮した豚の免疫学的去勢による生産性向上の検討
○山口瑞穂・山田博之 (高知県畜試)
5. (11:00) 高コレステロール・動脈硬化症モデルミニブタの維持状況と生殖細胞凍結保存方法の開発
○中村嘉之¹・宮崎綾佳¹・淵本大一郎²・李 予昕³・大西 彰³ (¹埼玉県農研・²農研機構生物研・³日大医学)

6. (11:20) 種雄豚の経済寿命と血中L-カルニチン濃度との関係
○柳橋ひまり¹・鈴木雅大¹・王堂 哲²・祐森誠司^{1,3} (¹静岡農専大,²ロンザ,³現・科飼協)
7. (11:40) 地域資源を活用したアミノ酸バランス改善飼料の給与が肥育豚生産に及ぼす影響 (第2報)
○三角久志 (宮崎県畜試川南)

12:00~13:20 休憩

13:20~15:00 公開シンポジウム
「日和見感染症の現状と対策」
抗病性育種とイムノバイオティクス

- 1) 生産現場での PRRS 等の現状と対策
(鹿児島大学 SKLV センター 末吉益雄)
- 2) 豚の抗病性を改良する DNA マーカー
(農研機構生物研 上西博英)
- 3) 豚の抗病性改良 DNA マーカーとその利用について
(岐阜県畜産研究所 鈴木香澄)
- 4) 豚健全育成のための (ポスト) イムノバイオティクス利用の将来性
(東北大学大学院農学研究科 北澤春樹)

15:00 一般研究発表

(対面講演)

8. (15:00) 生時低体重子豚のうち生後発育が改善する子豚と改善しない子豚の盲腸内容物中代謝物の違い
○谷口雅章¹・中島郁世²・青木玲二³・守谷直子²・萩 達朗⁴・芦原 茜²・渡邊源哉²・石田翔太²・本山三知代²・佐々木啓介² (¹農研機構生物研,²農研機構畜産研,³農研機構動衛研,⁴農研機構食品研)
9. (15:20) 生時低体重子豚のうち生後発育が改善する子豚と改善しない子豚の盲腸内菌叢の特徴
○中島郁世¹・青木玲二²・谷口雅章³・萩 達朗⁴・守谷直子¹・熊谷真彦⁵・芦原 茜¹・渡邊源哉¹・石田翔太¹・本山三知代¹・佐々木啓介¹ (¹農研機構畜産研,²農研機構動衛研,³農研機構生物研,⁴農研機構食品研,⁵農研機構分析研)

10. (15 : 40) ブタの発育改善が期待される腸内細菌の分離と特性解析
○萩 達朗¹・谷口雅章²・青木玲二³・守谷直子⁴・佐々木啓介⁴・中島郁世⁴ (¹農研機構食品研, ²農研機構生物研, ³農研機構動衛研, ⁴農研機構畜産研)
11. (16 : 00) 成長性の良い子豚から分離した有用腸内細菌候補の無菌マウスへの投与
○青木玲二¹・守谷直子²・萩 達朗³・谷口雅章⁴・佐々木啓介²・中島郁世² (¹農研機構動衛研, ²農研機構畜産研, ³農研機構食品研, ⁴農研機構生物研)

16 : 20 閉会挨拶 (副会長)